

## 2017 年度 小委員会活動成果報告

(2017 年 2 月 13 日作成)

小委員会名	山留め指針小委員会	
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (仮設構造運営委員会)	主 査 名：桂 豊 就任年月：2014 年 4 月
設 置 期 間	2014 年 4 月 ～ 2018 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	『近接山留めの手引き』の出版。『山留め設計施工指針』(2002)の改定出版。 初年度：『近接山留めの手引き』査読対応。『山留め設計指針』本文案作成。 2 年度：『近接山留めの手引き』出版と講習会。『山留め設計指針』解説案作成。 3 年度：『山留め設計指針』査読および査読結果を踏まえた修正。 4 年度：『山留め設計指針』出版。講習会実施 (東京・大阪)。	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	主査：桂豊 (清水建設) 幹事：青木雅路 (竹中工務店)、石井雄輔 (前大林組) 委員：石丸達朗 (戸田建設)、岩田暁洋 (大成建設)、實松俊明 (鹿島建設)、 清水孝昭 (竹中工務店)、下村修一 (日本大学)、田村修次 (東京工業大学)、西口 正仁 (ジェコス)、野田和政 (前田建設工業)、平出務 (建築研究所)、元井康雄 (大 林組)、堀田洋之 (清水建設)、山下俊英 (前田建設工業)	
設置 WG (WG 名：目的)	1) 山留め計画・管理WG：山留め計画・管理にかかわる本文と解説の検討・執筆。 2) 山留め設計WG：山留め設計に関する本文と解説の検討・執筆。 3) 地下水・周辺影響WG：地下水処理、周辺影響に関する本文と解説の検討執筆。	
2017年度予算	60,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	8 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	1. 『山留め設計指針』
講習会	1. 講習会「山留め設計指針」 参加者数：東京224名・大阪118名 (合計342名)
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 『山留め設計指針』出版 (100%) 2. 講習会「山留め設計指針」開催 (東京・大阪) (100%)
委員会活動の問題点 ・課題	1. なし